

## 飼料イネの刈取りに適した改造コンバインの利用

畜産技術センター

### 要 旨

小規模肉用牛農家での飼料イネの収穫利用にはミニロールベール体系に組込むことのできる安価な刈取り機械が必要である。そこで、稲用中古コンバインの活用を検討したところ、簡易な改造で十分利用することができた。

### 成果の概要

改造に用いるコンバインは、調整、メンテナンスの面から、上こぎ式コンバインが適する。

コンバインの改造は、脱穀部分であるこぎ胴を取去り、その部分をトタン板で覆い、飼料イネの穂先がスムーズに流れるようにガイドを取付ける。取付けは、既存のボルトに合わせて穴をあけナットで固定する。(写真1、2)

収穫時のイネの切断長は、コンバインのカッター部分の刃の枚数で調節する。

改造コンバインでの刈取りは10a 当り60分かかる。

改造コンバインを利用して調製した1個30kg前後のミニロールベールサイレージの品質は良好である。(表1)



写真1 改造前のコンバインのこぎ胴部



写真2 こぎ胴部の改造後

表1 飼料イネ(黄熟期のクサノホシ)ミニロールサイレージの品質

農家	水分	V F A				V B N	T N	VBN/TN	V-SCORE (点)
		酢酸	フタル酸	リンゴ酸	酪酸				
A	58.1	0.061	0.002	0.004	0.000	0.020	0.32	6.25	97.2
B	46.4	0.160	0.001	0.010	検出されず	0.008	0.45	1.86	99.2

V F A・・・揮発性脂肪酸 V B N・・・揮発性塩基態窒素 T N・・・全窒素

V - S C O R E が 8 0 点以上であれば良質

(問い合わせ先 : 0773-47-0301)